

## 5 ヨーロッパ州の工業

### ○ヨーロッパの工業

ヨーロッパの工業:イギリス・ベルギー・フランスを中心に発達

18世紀:産業革命が起こり、工業化が進む

→19世紀には、石炭や鉄鉱石などの資源をもとに重工業が発展

例) ( **ルール工業地域** ) (ドイツ)など

※( **ルール工業地域** )とは、ルール炭田の石炭やロレーヌ地方(フランス)の鉄鉱石、ライン川の水運を利用して発展した工業地域のこと

1960年代:エネルギー資源の中心が石炭から石油へ代わる

→工業の中心が石油化学工業へと移る

例) ロッテルダム(オランダ)など: **臨海部**<sup>りんかい</sup>は原油の輸入に便利で工場が集中

近代:ヨーロッパ各地に工業地域が拡大

産業の中心地が大都市近郊へ移動

例) ロンドン(イギリス)・フランクフルト(ドイツ)など

( **情報通信技術(ICT)産業** )が発展

例) スtockホルム(スウェーデン)・ヘルシンキ(ノルウェー)など

( **先端技術産業** )が発展:医薬品や精密機械、航空機などを生産

→航空機産業では、( **国際分業** )が行われている

例) エアバス社:ヨーロッパ各国で部品を製造し、トゥールーズ(フランス)で最終的に組み立てる

### ○ヨーロッパの課題

ヨーロッパの課題:大気汚染や酸性雨による森林破壊など、環境問題が発生

[対策] ( **再生可能エネルギー** )の利用、電気自動車の開発など